

僧形八幡

③ — そんぎやうはちまへ

八幡神は武勇神で、八幡宮の祭神として知られています。源氏の氏神として信仰されたことと、武勇神として武士に信仰されたことから、全国にひろまり多数の神社があります。神仏習合の思想から八幡大菩薩として「菩薩」の名でよばれるようになりました。もとの姿は阿弥陀如来とも釈迦如来ともいわれ、僧形の像が多くまつられていて、京都の石清水八幡宮、鎌倉の鶴ヶ岡八幡宮などの八幡さまが有名です。